

国土地理院のGPS連続観測では、始良カルデラ(鹿児島湾奥部)の地下深部へのマグマ注入による膨張が続いている。

#### 薩摩硫黄島 (30°47'35"N, 130°18'19"E (硫黄岳))

硫黄岳山頂火口の噴煙活動は依然としてやや活発な状態が続いており、噴煙高度は火口縁上概ね400mで推移した。

火山性地震はやや多い状態が続いている。発生した地震の多くがB型地震で、A型地震も時々発生した。いずれも震源は硫黄岳山頂火口直下と推定される。振幅が小さく継続時間の短い火山性微動が時々観測された。

#### 口永良部島 (30°26'36"N, 130°13'02"E (古岳))

9月頃より火山性地震は一時的な増加もなく落ち着いた状態で経過し、火山性微動も少ない状態が続いている。

GPS連続観測では新岳の膨張傾向は、停止した状態で経過した。

遠望カメラ(新岳火口の北西約3kmに設置)による観測では新岳火口周辺の噴気等は観測されなかった。

#### 諏訪之瀬島 (29°38'18"N, 129°42'50"E (御岳))

11月29日～12月2日と12月14日～16日に御岳火口で爆発的噴火が発生したほか、小規模な噴火が時々発生した。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、集落(御岳の南南西約4km)で降灰が時々確認された。

火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

(お知らせ)最新の火山活動解説資料は気象庁ホームページの以下のアドレスに掲載しています。

URL [http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.htm](http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm)

(文責:気象庁地震火山部火山課 加藤幸司)

#### ○教員公募

##### 【静岡大学理学部地球科学科】

1. 募集人員 助教1名
2. 専門分野 固体地球科学
3. 授業担当科目 学部及び大学院の地球科学の実験、実習、演習など。
4. 資格 着任時に博士の学位を有すること
5. 着任日 平成20年4月1日
6. 提出書類

(1) 履歴書(研究に関係した受賞歴及び外部資金への応募歴と獲得金額の一覧を含む。)

(2) 研究業績目録(①査読誌に掲載・受理された論文、②その他の論文に分類して記載。)

(3) 論文別刷

(4) 研究のキーワード(5つ以内)と研究概要(1600字以内)

(5) 応募者の研究経過等について意見を伺える方の氏名と連絡先(2名)選考の過程で2月2～6日の間に面接を行う場合がありますので、ご承知おきください。ただし、旅費の支給はありません。

7. 応募締切 平成20年1月25日(金)必着

8. 送付先 422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学理学部地球科学科 主任 里村幹夫(「地球科学科教員応募」と朱書きして、書留郵便でお送りください。)

問い合わせ先

狩野謙一 Tel: 054-238-4786 Fax: 054-238-0491

e-mail: [sekkano@ipc.shizuoka.ac.jp](mailto:sekkano@ipc.shizuoka.ac.jp)

給与等に関する問い合わせ先

静岡大学総務部人事・労務チーム Tel: 054-238-4415

又は4416 Fax: 054-238-4268 (参考)〔スタッフと研究分野〕(平成20年4月1日現在)本学科の概要および教員の陣容は、本学科のホームページ [http://www.shizuoka.ac.jp/~geo/Welcome\\_j.html](http://www.shizuoka.ac.jp/~geo/Welcome_j.html) を参照して下さい。

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに12月28日送信しました)

#### ○教員公募

##### 【北海道大学理学研究院地球惑星システム科学分野】

「北大基礎融合科学領域リーダー育成システム」(「若手研究者の自立的な研究環境整備促進」プログラムによる)では、テニユア・トラック・ポストの特任助教を公募いたします。本プログラムでは、次世代の基礎融合科学領域のリーダーとなる資質を有した若手研究者を広く公募するため、採用選考では、研究能力はもとより、リーダーとしての総合力(企画力、組織力、推進力、解析力、国際性等)も併せて重視します。また、テニユア・トラック・ポスト着任後は、独立型研究環境が提供されるとともにリーダー育成プログラムへの積極的な参画が義務づけられます。女性からの応募を歓迎します。地球惑星システム科学分野では、以下の研究領域の研究者の公募を行います。研究領域: 層位・古生物学または鉱物学。それぞれ地球惑星システム科学分野の地球環境史グループまたは地球惑星物質学グループと共同して意欲的に研究を推進し、国際的に活躍できる方。また、学部・大学院の教育および研究指導を在任教員と協力して行っていただける方。

1. 募集人員: 基礎融合科学全領域で4名。(創成科学共同研究機構所属) 個別募集研究領域の詳細は以下を参照のこと。なお、北大テニユア・トラック支援組織である「若手リーダー育成ステーション」(L-Station) のホームページで公募全領域を一括公開しています。  
<http://www.cris.hokudai.ac.jp/l-station/>
2. 雇用条件: (1) 特任助教として、2013年3月31日までの任期付き雇用。  
(2) 2011年度に中間評価を行い、テニユア・トラック・ポストとしての継続可否を決定。また、任期終了時に最終評価を行い、テニユア職への採用可否を決定する。
3. 応募資格: 博士の学位を有する者(外国での同等の学位を含む)
4. 研究環境: 研究費は、初年度にスタートアップ経費として500万円、2年度300万円、3年度200万円、4・5年度100万円を支給予定。研究スペースは、創成科学共同研究機構内で約50m<sup>2</sup>程度を提供。共通機器としてのオープンファシリティの利用が可能。  
※オープンファシリティについては、以下のホームページを参照。  
<http://www.cris.hokudai.ac.jp/openfacility/>
5. 提出書類。  
履歴書(写真添付)、業績リスト(査読有り無しに分ける)。主要論文の別刷またはコピー5編程度。これまでの研究の概要(2000字程度)。研究・教育に関する抱負(2000字程度)。その他(受賞歴、国際学会発表歴等)。所見を求め得る方2名の氏名と連絡先
5. 公募締切: 2008年2月4日(月) 必着
6. 選考スケジュール: 第一段審査2月下旬、総合力審査3月中旬、選考結果通知3月下旬を予定。
7. 採用予定時期: 2008年4月以降できるだけ早い時期。
8. 応募書類提出先:  
〒001-0021 札幌市北区北21条西10丁目  
北海道大学創成科学共同研究機構  
北大リーダー育成ステーション“L-Station”宛  
本研究分野の公募に関する問い合わせ先:  
北海道大学大学院理学研究科  
自然史科学部門教授 藤野清志  
電話: 011-706-2728 Fax: 011-706-4650  
E-mail: kiyoshi-fujino@mail.sci.hokudai.ac.jp  
(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに12月28日送信しました)

○IAVCEI2008の案内

日本火山学会員の皆様

本年8月17~22日にアイスランド共和国レイキャピク市において、国際火山学地球内部化学協会(IAVCEI)総会(General Assembly)が開催されます。総会は4年毎に開催されるもので、火山関係独自としては最大の国際集会です。前回2004年のチリ・ブコンでは世界中から936名の参加がありました。今回は「火山の理解」を主テーマとして、起源から火口まで、火山と噴火、火山・氷・水の相互作用、火山・環境・社会の4シンポジウムがあり、会議前後に9つのアイスランドの火山巡検が用意されています。すでに参加登録や講演申込を受け付けています。

是非、日本からも多くの研究者が参加され、日頃の研究成果を世界に発信されるとともに、世界の火山学の動向を理解されることを期待します。また、これを機にIAVCEIの個人会員になることもご検討いただければ幸いです。今会議の登録料割引などの特典があります。講演申込〆切および早期登録〆切は4月1日です。

IAVCEI2008のホームページ(2ndサーキュラー)

<http://www.iavcei2008.hi.is/page/I08-intro>

日本学術会議 IAVCEI 小委員会の HP

(IAVCEIの小解説・会員申込方法)

[http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/nakada/SCJ\\_IAVCEI/](http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/nakada/SCJ_IAVCEI/)

国際委員長 中田節也 (IAVCEI 会長)

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに1月4日送信しました)

○『Blue Earth '08』開催のご案内

独立行政法人海洋研究開発機構では「しんかいシンポジウム」と「みらいシンポジウム」を合同で『BlueEarth '08』として開催いたします。お問い合わせの上、ご来場賜りますようお願い申し上げます。

1. 日 時: 平成20年3月13日(木)

09:20~17:40 (09:00開場)

平成20年3月14日(金)

09:30~17:40 (09:00開場)

2. 場 所: 横浜市立大学金沢八景キャンパス

神奈川県横浜市金沢区瀬戸22-2

045-787-2311 (代表)

3. 入場無料です。事前申込の必要はありません。

4. 懇親会: 平成20年3月13日(木) 18:00~19:30

(会費: 1,000円)

詳しくは [http://www.jamstec.go.jp/jamstec-j-maritec/rvod/blue\\_earth/2008/index.html](http://www.jamstec.go.jp/jamstec-j-maritec/rvod/blue_earth/2008/index.html) をご覧ください。

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに2月19日送信しました)

### ○三朝国際インターンプログラム 2008 募集の案内

岡山大学地球物質科学研究センターでは、三朝国際インターンプログラム 2008 参加者を募集しています。

1. 実施期間 平成 20 年 7 月 1 日 (月)~8 月 8 日 (金)  
(約 6 週間)
2. 募集人数 15 名程度
3. サポート 旅費及び滞在費は全額負担します。なお滞在に際し大学付属の宿泊施設を利用させていただきます。
4. 応募条件 地球科学または関連分野(物理, 化学, 材料科学等) 専攻の学部 3・4 年生または修士学生(国籍は問わない)。また英語によるコミュニケーションに十分な意欲があること。
5. 応募締め切り 平成 20 年 4 月 15 日 (木) 必着
6. 決定通知 5 月上旬
7. 応募書類 以下のホームページよりダウンロードしてください。  
<http://www.misasa.okayama-u.ac.jp/MISIP/2008/index.html>
8. 書類送付先  
〒682-0193 鳥取県東伯郡三朝町山田 827  
岡山大学地球物質科学研究センター 中野芳子 宛  
E-mail: [coe@misasa.okayama-u.ac.jp](mailto:coe@misasa.okayama-u.ac.jp)
9. 問い合わせ先  
岡山大学地球物質科学研究センター  
薛 献宇 准教授(プログラムコーディネーター)  
E-mail: [xianyu@misasa.okayama-u.ac.jp](mailto:xianyu@misasa.okayama-u.ac.jp)  
または他の教員(教員リストはホームページ参照)  
(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに2月21日送信しました)

### ○地震・火山噴火予知研究計画シンポジウムのご案内

火山学会員の皆様

『地震・火山噴火予知研究計画シンポジウム』が3月に開催されます。

<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/YOTIKYO/nenji/sympo2008.html>

『第2部 次期「地震・火山噴火予知研究計画」検討会』において、以下の要領で一般講演を広く公募致します。周囲の方々にお知らせください。

応募書類: A4 用紙 1 枚に講演者の氏名, 所属, 連絡先,

講演タイトル, 講演内容を記載する

送付先: 電子メールで [kkatsu@eri.u-tokyo.ac.jp](mailto:kkatsu@eri.u-tokyo.ac.jp) まで。

締切: 2008 年 2 月 27 日 (水) 午前 9 時

注意: 応募者多数の場合等, 講演ができない可能性もありますのであらかじめ御了承ください。

＃本メールは転送自由です。

勝俣 啓 (Katsumata Kei)

113-0032 東京大学 地震研究所 (1 号館 408 室)

携帯: 090-1522-7636

Tel: 03-5841-5787 FAX: 03-5841-1759

公式 WEB サイト <http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/kkatsu/>

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに2月21日送信しました)

### ○2008 年度地球化学研究協会学術賞「三宅賞」および「奨励賞」候補者の募集

2008 年度地球化学研究協会学術賞「三宅賞」および「奨励賞」候補者を募集します。当協会会員及び関連諸学会会員からのご推薦の何れからでもお受けします。下記の要領でご応募下さい。申請書類は、地球化学研究協会のホームページからダウンロードして下さい。

#### 1. 三宅賞

対象: 地球化学に顕著な業績を修めた研究者

表彰内容: 賞状, 副賞として賞牌および賞金 30 万円, 毎年 1 件 (1 名)

#### 2. 奨励賞

対象: 推薦締切日に 35 才以下で、地球化学の進歩に優れた業績を挙げ、将来の発展が期待される研究者

表彰内容: 賞状および賞金 10 万円, 毎年 1 件 (1 名)

3. 応募方法: 地球化学研究協会のホームページからダウンロードした申請書に、略歴・推薦理由・研究業績などを記入し、主な論文 10 編程度 (三宅賞), 2 編程度 (奨励賞) を添えて、下記のあて先へ送付して下さい。応募書類等は、三宅賞及び奨励賞選考のためにのみ選考委員会などで用いられます。

4. 締切日: 2008 年 8 月 31

5. 地球化学研究協会ホームページ:

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/gra/>

6. 応募先: 〒100-8212 東京都千代田区丸の内 1-4-5  
三菱 UFJ 信託銀行リテール受託業務部公益信託グループ (公益信託) 地球化学研究基金  
江川康治

7. 問合せ: 地球化学研究協会事務担当まで、電子メールでお願いします。

E-mail: [t-sagi@m3.gyao.ne.jp](mailto:t-sagi@m3.gyao.ne.jp)

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに1月30

日送信しました)

○AGU アワード候補者募集のお知らせ

AGU-VGP セクションから以下のアワードノミネーション募集のお知らせが参りました。下記(抜粋)のように若手研究者向けの Hisashi Kuno アワードが新規に設立されましたので、ご推薦をお願いいたします。Bowen アワード、ユニオンメダルのご推薦もあわせてよろしくお願いたします。

Dear Colleagues, Here is the first Volcanology, Geochemistry and Petrology section newsletter of 2008. This and all previous newsletters are archived at the VGP website (<http://vgp.agu.org>). Please respond with input and feedback to Sarah Fagents at [fagents@hawaii.edu](mailto:fagents@hawaii.edu).

In this issue: \* Message from the President \* Hisashi Kuno Award

(1) MESSAGE FROM THE PRESIDENT\*

AGU Honors: Call for nominations

I am delighted to announce that AGU Council has approved our proposal to establish a new VGP Award for junior researchers (less than 7 years post-Ph.D). The Award is named in honor of Hisashi Kuno and the deadline for nominations is May 1, 2008 (see below). Please help ensure that we have a strong list of nominees.

Bowen Award. While trying to figure out whether your colleagues are sufficiently newly-minted for the Kuno Award, please remember that we also seek more strong nominations for the Bowen Award. Nominations are due by May 1

(details on the VGP website) to Richard Arculus: Richard.Arculus@anu.edu.au

Union Medals. For the outstanding colleague there is always the potential for a Union honor such as the Hess Medal or a Macelwane Medal; the deadline for all is March 15, 2008. Our section has 2 small committees charged with assisting nominations for VGP candidates. Contact: Macelwane: Rick Carlson ([rcarlson@ciw.edu](mailto:rcarlson@ciw.edu)) Other Union Medals: Francis Albarede ([francis.albarede@ens-lyon.fr](mailto:francis.albarede@ens-lyon.fr)) Bernie Wood VGP President

(2) HISASHI KUNO AWARD

The Hisashi Kuno Award is given by the VGP Section for outstanding contributions to the fields of Volcanology, Geochemistry or Petrology. The Award is based on the quality of publications arising from work performed up to seven years past the receipt of the Ph. D. Awardees must be members of AGU at the time of nomination and within seven years of the award of the Ph.D. on Jan1 of the year of the Award. Nominations: Deadline May 1, 2008 The nomination file should include: (i) a nominating letter from a colleague, (ii) a CV for the candidate, (iii) a list of publications for the candidate, (iv) Up to three supporting letters.

The nomination file should be submitted electronically to the Chair of the Committee, Jon Davidson, [j.p.davidson@durham.ac.uk](mailto:j.p.davidson@durham.ac.uk)

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに1月30日送信しました)